



富士山を救え！

植村広樹
宮東航
増川凱人

新聞記事

富士山：入山料を検討――静岡知事

2013.01.05 東京朝刊 24頁 社会面 (全375字)

[この記事印刷](#) 

静岡県の川勝平太知事は4日の新春記者会見で、同県と山梨県にまたがる**富士山**の環境保全策について、**入山料**導入を含む具体策を登山シーズンが始まる7月までに検討し、山梨県や国に提案していく意向を表明した。

川勝知事は、6月にも決まるとみられる世界文化遺産登録や、7月初めの山開きを念頭に「入山規制をしなくてはいけない」と**入山料**導入の必要性を強調。遺産登録されれば、入山者が増えて環境への負荷も増える恐れがあるためだ。だが「日程的には厳しいかもしれない」とも述べ、夏山シーズンまでに少なくとも具体策の提案を目指す考えを示した。

富士山には、夏の登山シーズンに30万人以上の登山客が訪れ、周辺のごみなどが問題となってきた。**入山料**を巡っては、山梨県富士吉田市が11年「**富士山**環境保全協力金」導入を検討したが、東日本大震災の影響などを考慮し見送られた。【樋口淳也】

毎日新聞



富士山とは

- 言わずと知れた、日本一と評される火山
- 日本最高峰の標高**3776m**
- 静岡県と山梨県にまたがる
- 夏は、登山客や観光客で非常ににぎわう



今年の元旦の様子



現在生じている問題

- 山岳トイレのし尿処理問題

平成18年までは垂れ流し状態であった

- ごみの処理問題

テントすら放置していく人もいる

- マイカーの集中



ピーク時には近くの裾野ICから登山道まで半日もかかってしまう。その道中は山道で渋滞しているので車から投げ捨てられたゴミが散乱している事も。
近隣住民Mさん

昭和56年頃の富士山頂



<http://www.snv.go.jp/park/fujihakone/effort/fuji.html>



世界遺産登録への動き

- 世界遺産に登録されるには、
暫定リスト入り→その中から各国が一年に一物件をUNE
SCOに推薦→さらに様々な調査が行われようやく登録

となるが、富士山はし尿の垂れ流しと膨大なゴミの量を原因に、**2007年**まで暫定リストにすら入っていなかった。バイオ式トイレの導入や不法投棄防止パトロール等によりかなり問題は減少したが、世界遺産登録による観光客増加による悪影響が懸念される。



登山口付近の渋滞への対策

マイカー規制実施(2012年7、8月)

- 4つの登山口の内、利用者の多い3つでピーク時のみ実施された。
- 3つの登山口に通じる道路のマイカー通行が規制され、マイカー利用者は車を駐車場にとめ、シャトルバスに乗り換えることが義務づけられた。



マイカー規制実施(2012年7、8月)

- 富士宮口(34日間)

運賃:片道1120円/往復1300円

- 須走口(34日間)

運賃:片道1190円/往復1500円

- 吉田口(15日間)

運賃:片道1400円/往復1800円

※別途、駐車場料金:1000円



現状のまとめ

解決すべき環境問題

登山口付近の渋滞

ゴミのポイ捨て



考えられている対策

マイカー規制

入山料



効果の可能性

解決

?



問題意識:

入山料でゴミ問題は解決されるのか！？

そのためには・・・

1. 登山者数が減る。

2. 登山者がゴミを捨てないようになる。

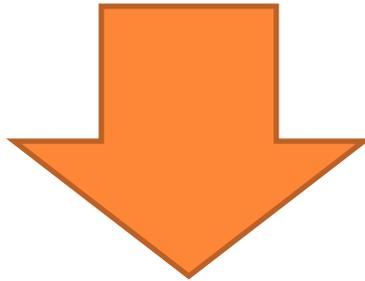
どちらかの効果が必要。



1. 登山者数は減るのか？！

- 富士山は日本のシンボル

⇒ 代替が効かない(価格弾力性が低い)

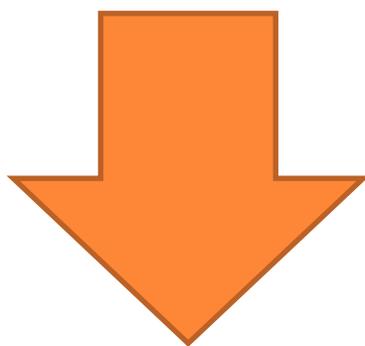


入山料をとっても、
登山者数は減らない。

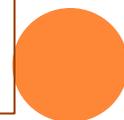


2. 登山者がゴミを捨てないようになるのか？！

- 入山料を払えば、今まで通りに登山ができる。



入山料に
ゴミを捨てることを防ぐ効果はない。



問題意識:

入山料でゴミ問題は解決されるのか！？

1. 入山料をとっても、登山者数は減らない。
2. 入山料にゴミを捨てることを防ぐ効果はない。



ゴミ問題は解決されない。



政策構想中...

入山料じゃ
ゴミ問題解決
できないな。

規制で、
できる方法があっ
二鳥なんだけどな。

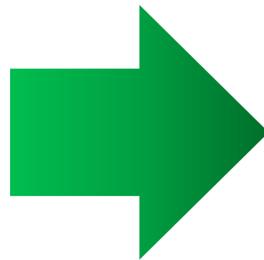


政策提言

- マイカー規制

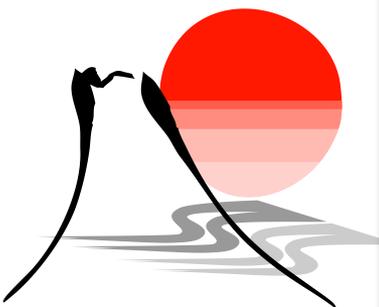
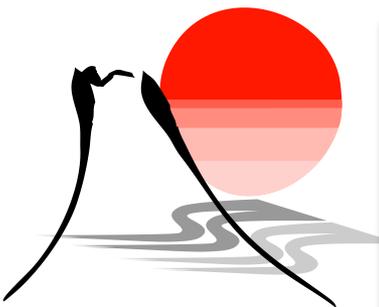
*個人客のマイカーでの立ち入りを禁止しシャトルバスまたはツアーガイド付き団体客のバスでのみ入山可能にする

- 団体客の手間を省き(旅費を安くし)個人客→団体客へ客層を移行させる



政策の概要

5合目
駐車場

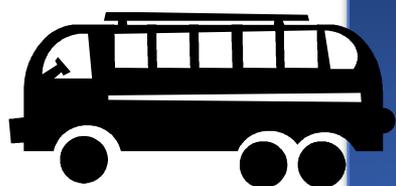


バス代

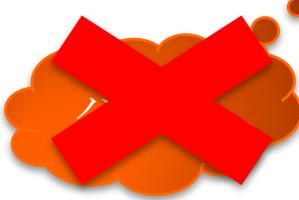
シャトルバス
乗り換え用
駐車場

駐車場代

個人客



ツアー客



政策の目的

- 入山料をとったとしてもゴミ問題が解決するとは限らない
 - 富士山は日本を代表する山なので入山料をとっても入山者は減らないのではないか
 - 入山料をはらってもゴミを捨てる人は捨てるのではないか
- ゴミはなるべく人目につかない所に捨ててある
 - 人目を気にしている可能性

⇒観光客を減らすと同時に監視を強化することが必要！



政策の効果

- ツアーガイドをつけることで富士山ではゴミを捨てることができないことを周知させる
- マイカー規制をすることで登山者数の減少を見込める
- ツアーガイドの目や同乗者の目によってポイ捨てを予防する



各プレイヤーのメリット

富士山の環境

- ・ゴミのポイ捨てが少なくなる
- ・入山者の管理がしやすくなる

ツアー会社

- ・ツアー利用が増える
- ・

旅行者

- ・団体で行けば料金が安くなる
- ・マイカーからシャトルバスへの乗り換えが無くなる
- ・遭難の危険性が低くなる



参考文献

- ふじのくに(静岡県公式HP)

<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-210/fujisan/index.html>

- 富士山有料道路 富士スバルライン

<http://subaruline.jp/>

- 富士山を世界遺産に

<http://www.mtfuji.or.jp/heritage/index.html>

- 富士箱根伊豆国立公園

<http://www.env.go.jp/park/fujihakone/effort/fuji.html>

富士山のゴミ問題

<http://www001.upp.so-net.ne.jp/fujisan/fuji-gomi.html>

(最終アクセス日: 全て2013/01/08)

